

2022年3月2日

Oji Fibre Solutions の株式譲渡について

株式会社 INCJ（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝又 幹英、以下「INCJ」）は、同社が保有する Oji Fibre Solutions（本社：ニュージーランド、CEO：D. Jon Ryder、以下「OjiFS」）の株式の全部を、王子ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：加来 正年、以下「王子HD」）に譲渡することを決定し、このほど譲渡が完了しましたのでお知らせします。OjiFS は、ニュージーランドおよびオーストラリアを拠点に、針葉樹を原料とするパルプ事業、板紙事業、パッケージング事業の3事業を展開しています。

Oji Fibre Solutions について

設立 : 2014年（株式譲渡対象企業の創業は1874年）
本社所在地 : ニュージーランド
代表者 : D. Jon Ryder（CEO）
事業内容 : 針葉樹系パルプ・板紙・段ボール製品の製造販売
URL : <https://www.ojifs.com/>

王子ホールディングス株式会社について

設立 : 1949年（創業1873年）
所在地 : 東京都中央区
代表者 : 代表取締役社長（グループCEO）加来 正年
事業内容 : 産業資材・生活消費財ビジネス / 機能材ビジネス / 資源環境ビジネス / 印刷情報メディアビジネス、他
URL : <https://www.ojiholdings.co.jp/>

株式会社 INCJ について

株式会社 INCJ は、2018年9月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009年7月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正法の施行に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025年3月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

【別紙】

1. 対象会社

- ・ 事業者名 : Oji Fibre Solutions (NZ) Ltd
- ・ 設立 : 2014 年 (株式譲渡対象企業の創業は 1874 年)
- ・ 所在地 : ニュージーランド
- ・ 代表者 : D. Jon Ryder (CEO)
- ・ 事業内容 : 針葉樹系パルプ・板紙・段ボール製品の製造販売
- ・ URL : <http://www.ojifs.com/>

2. 支援決定内容

- ・ 支援決定公表日 : 2014 年 4 月 25 日
- ・ 支援決定金額 : 363 百万 NZ ドル (上限)
- ・ 実投資額 : 363 百万 NZ ドル (約 316.4 億円)
- ・ プレスリリース : 王子ホールディングス株式会社とともにニュージーランド・オーストラリアのパルプ、板紙およびパッケージング事業の買収を決定
<https://www.incj.co.jp/newsroom/assets/1418036066.01.pdf>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

- ・ 2014 年、産業革新機構 (当時、現 INCJ) は、王子 HD と共同で、ニュージーランド・オーストラリアを拠点に、針葉樹を原料とするパルプ、板紙およびパッケージング事業を行う Carter Holt Harvey Pulp & Paper グループを買収することに合意。本合意に基づき、INCJ は 363 百万 NZ ドルを上限とする出資を行うことを決定した。その後、2015 年に同グループは、社名を Oji Fibre Solutions に変更した。
- ・ 針葉樹は、高強度段ボールやティッシュ等、今後新興国を中心に高い成長が見込まれる製品の主原料となる。しかしながら、針葉樹は、ニュージーランド以外では、ロシア、スカンジナビア、北米等限られた地域にしか存在せず、日本企業には原料の調達が困難とされてきた。
- ・ INCJ は、日本企業の海外成長戦略並びに事業構造転換を支援することで、グローバル市場で競争力のある企業を育成するとともに、本投資が新たなビジネスの創出および日本企業の更なる海外展開の呼び水となることを期待。

(2) 事業の進捗

- ・ INCJ の投資後、OjiFS は日本企業の技術活用によるパッケージング事業の強化や、中国を中心としたアジア市場における、生活水準向上に伴う E コマースの発展や高品質農作物の需要増大を受けた輸送用段ボールの需要拡大、ならびに高品質パルプの需要拡大等により、堅調に売上を伸ばした。
- ・ 2020 年度は、ニュージーランドにおいても新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったものの、早期の新型コロナ対策も功を奏し、概ね事業計画通りに OjiFS の事業は進捗した。

(3) Exitの経緯・内容

・初回投資から7年が経過し、OjiFSの将来について王子HDと協議を重ねてきた結果、OjiFSを王子HDの完全子会社とし、世界で第4位の総合製紙会社である王子HDの下でシナジーの促進により、さらに企業価値の向上を図ることが最適との判断に至った。

・INCJは、共同出資者としての役割は終了したと判断し、保有するOjiFSの株式の全部を王子HDに譲渡することとした。

4. 主務大臣（経済産業大臣）意見

海外展開への積極的な支援は、今後も我が国の産業競争力の強化において重要である。本案件の課題を踏まえ、海外展開支援のノウハウを蓄積し、支援案件全体としての収益性の確保に努められたい。

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報 入江、野々宮（報道関係）

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

電話：03-5532-7086

URL：<https://www.j-ic.co.jp/jp/>

<https://www.incj.co.jp/>